

井上結理 個展

ISHIDA Koharu solo exhibition



www.kunstarzt.com

私への物語

Who am I?

KUNST ARZT では、2年振り、5度目となる、井上結理の個展を開催します。
井上結理は、日常生活の中から一場面を抽出し、生きていることについて考察するアーティストです。本展は、ライフワークとして17年間以上継続している、脱ぎ捨てた衣類を俯瞰で撮影した写真の連作「ヌケガラ」を生物化学的な視点で分析、展開する試みです。
(KUNST ARZT 岡本光博)



NUKEGARA#5 (2022) 展示風景

経歴

1985 京都府生まれ
2009 京都精華大学大学院芸術学部博士前期課程

個展

2006 「ヌケガラ#1」7-23 ギャラリー 京都
2007 「ブラウン管」7-23 ギャラリー 京都
2007 「壁」7-23 ギャラリー 京都
2009 「はだいろ」7-23 ギャラリー 京都
2009 「抱擁」7-23 ギャラリー 京都
2010 「ヌケガラ#2」立体ギャラリー 射手座 京都
2013 「カーテン」画箋堂 3F 京都
2015 「またたく」KUNST ARZT 京都
2016 「 μ mの生命」/ Microbes make a "macro" world.」KUNST ARZT 京都
2019 「p H」KUNST ARZT 京都
2021 「NUKEGARA#4」 「I am I」KUNST ARZT 京都
2022 「NUKEGARA#5」 グロゴロ 京都

グループ展

2008 M1展 gallery fleur 京都
2008 Changwon Asian Art Festival 韓国
2011 2011HOSOMI TO CONTEMPORARY 004-too contemporary art lob 細見美術館 京都
2011 源平屋島現代美術展 香川
2013 第1回 大竹翼展 JARFO 京都
2014 第2回 大竹翼展 JARFO 京都
2015 「Face Forward」KUNST ARZT 京都
2018 ART RAINBOW PROJECT 2018 ロストック市美術館 ドイツ
2019 Artist-in-residence 2019Janus Kamban' House フェロー 諸島

Other

2008 自費出版「対論 tsuiron」
2020 NONIOART 写真 グランプリ

Collection

ロストック市美術館 ドイツ

2023年7月1日(土) から9日(日)

12:00 から 18:00 月曜日休み

会 場 : KUNST ARZT

605-0033 京都市東山区夷町 155-7 2F

問い合わせ



KUNST ARZT 代表 岡本光博

090-9697-3786

kunstarzt@gmail.com

井上 結理 個展

ISHIDA Koharu solo exhibition



私への物語

Who am I?

展示会コンセプト

この作品は、脱ぎ捨てられた私自身の衣服に付着した体液からDNAを抽出し、ATGCの四文字からなるその塩基配列を物語として表現した私の本である。今まで、自分自身の存在をヌケガラという作品で表現し、日々その痕跡を生み出してきた。今回は、私自身を産み出してきた証について表現している。

アーティスト・ステートメント

人間は普段、いろんな物を無意識に使って生活している。人間が特に意識せずに物を使うことができるのは物に対して知覚的な記憶（経験）を蓄積しているからだと考えられる。また人間は身体の行動においても無意識に行っていることが多くある。朝起きてから家を出て帰って眠るまで、または眠る事も含めて、人間は全ての行動を自らの意識でコントロールしている訳ではない。記憶するという人間に備った機能を巧みに使って、日々の生活に登場する物や行動を記号化して私たちは生活している。おそらく、全てを考えて行動するというのは極度の負担でありその負担を回避して過ごせるように。写真や絵画あるいは空間的に改めて表現として切り取られ提示されたとき物や行動は記号化から解除される。「そこに人間は何を思うのか」これが私の興味であり、制作への動機となっている。



個展「NUKEGARA #4」 「I am I」 2021より

by OFFICE MURA PHOTO